

東日本大震災復興支援チャリティレビュー公演／劇団扉座第53回公演

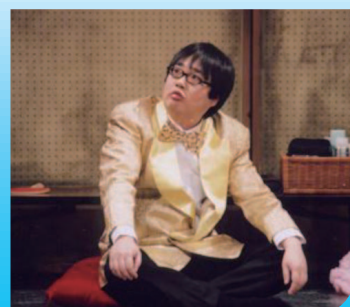
アトムへの伝言

でんごん

作・演出 横内謙介

劇団扉座の東北公演ツアーのスタートとして、千葉市美浜文化ホールでチャリティレビュー公演を開催！！
ご来場者の皆様よりお預かりした義援金は、劇団扉座が直接、被災地にお届けします。

出演 岡森 諦 六角精児 山中崇史 ほか



- あらすじ -

21世紀になった今でも目覚ましく進歩しつづける科学の世界。
人類は、世界初のコメディアン・ヒューマノイドの開発に成功！？

その名は「カッパ」。

世界に笑いをもたらす為、華々しく誕生したカッパだが、一つの大きな問題を抱えていた。

それは・・・面白いのか？

カッパの芸は本当に面白いのだろうか？科学者たちは笑いを知らない・・・。
そこで、人気は低迷気味ではあるが、伝説の漫才師であり「カッパ」のモデル
となった「海老乃家ラッパ」のもとへと弟子入りすることとなった・・・。



千葉市美浜文化ホール

5月12日(日)14:00 開演(13:30 開場)

入場無料

東日本大震災復興支援のため、会場に募金箱を設置いたします。募金にご協力ください。
※就学前児のご入場はできません。

お問合せ：千葉市美浜文化ホール 043-270-5619 (営業時間：9:00～22:00 (休館日：第3月曜日))

応募方法

- メールまたは往復ハガキにて下記項目を明記の上、ご応募ください。(1応募2名まで)
- メ切 5月1日(水) 必着
- ※ 応募者多数の場合抽選となります。お申込みはお早目に!!
- ①氏名・年齢・性別 ②同行者氏名・年齢・性別 ③お客様住所 ④連絡先
- 郵送先 〒261-0011 千葉市美浜区真砂5-15-2 美浜文化ホール「アトムへの伝言」係
- メール info@mihamahall.jp

主催 千葉市美浜文化ホール／企画・制作 劇団扉座

東日本大震災復興支援
チャリティレビュー公演
劇団扉座第 53 回公演



主宰 横内謙介

劇団扉座

1982 年高校演劇界の寵児だった神奈川県立厚木高校演劇部の横内謙介と、岡森諦・六角精児・杉山良一らが中心となり「善人会議」という名称で旗揚げ。以来、主に横内のオリジナル作品を上演している。横内の物語性に富む独特な作風と、キャラクター豊かなキャスト陣で作り出す「観やすい！楽しい！分かりやすい！」作品で動員を伸ばし紀伊國屋ホール・紀伊國屋サザンシアターなどの中劇場での公演を精力的に行っている。千葉市美浜文化ホールでは 2007 年の開館記念公演を皮切りに、2009 年「伝統芸能アートレクチャー～歌舞伎のタノシミカタ～」今年 3 月に開催された「美浜青春グラフィティ～千葉魂 (Chiba Soul)～」の監修・演出を手掛けるなど、深いかわりを持つ。

出演者



岡森 諦



六角精児



山中崇史



犬飼淳治



鈴木利典



高木トモユキ



新原 武



上土井敦



松本 亮



松原海児



野田翔太



中原三千代



伴美奈子



高橋麻理



江原由夏



塩屋愛実



比嘉奈津子



野口かおる (客演)



美浜文化ホール × 劇団扉座

2007 年



作・演出

開館記念公演「美浜に吹く風」



講師

演劇ワークショップ



本公演

劇団扉座第 38 回公演
「ドリル魂ガ・ガ・ガ・ガ・ガ」

2009 年



公開リハ

劇団扉座第 38 回公演
「新浄瑠璃 百鬼丸」

2010 年



作・演出

伝統芸能アートレクチャー
「歌舞伎のタノシミカタ」

2012 年



特別公演

新春ファミリー劇場「トラオ」



演出

千葉市芸術文化新人出演作品
「美しき浜辺の妖精たちへ」

2013 年



監修・演出

開館 5 周年記念事業
「美浜青春グラフィティ～千葉魂 (Chiba Soul)～」

施設お申込み、主催事業等の公演 お問い合わせは

千葉市美浜文化ホール ☎ 043-270-5619

営業時間：9:00 ～ 22:00 (窓口～ 18:00)

休館日：毎月第 3 月曜日 (祝日の場合、翌平日)

〒261 - 0011 千葉市美浜区真砂 5-15-2

最寄駅よりのアクセス

・JR京葉線 検見川浜駅 北口より徒歩 8分

・JR総武線 新検見川駅 南口よりバス※10分

※南口バスロータリー 4 番乗り場より「海浜病院行」

「千葉西高校行」「磯辺高校行」3 つ目の美浜区役所下車 1 分

